

## 普及活動情勢報告（令和3年11月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

### 3者がトップ会談！土佐市農業の発展を目指して ～令和3年度第1回「土佐市の農業を考える会」を開催～



意見交換する参加者

11月8日土佐市仮庁舎で、土佐市長、JA仁淀川地区常務、農業振興センター所長など関係者12人が、土佐市農業の発展に向けて情報交換・協議を行いました。

農業改良普及課は、集出荷場の体制整備、優良農地やハウスを確保しながら、施設ピーマンや露地生姜などを柱に生産振興を強化することを提案しました。参加者からは「ピーマンは、規模拡大志向農家に加え、新規就農や品目転換希望者も多い」、「品目ごとに振興計画が必要」など賛同意見が多く聞かれました。

農業改良普及課は、出された意見などを基にJA等関係機関と連携し、土佐市農業の維持発展に向けて支援していきます。

### 露地ニラの苗質向上を目指して ～いの町農業公社への育苗講習会を開催～



保温対策について説明中

11月15日、露地ニラの育苗を担っているいの町農業公社への育苗講習会を開催しました。農業改良普及課は厳寒期の保温対策、春先の追肥及び灌水等について指導し、公社職員と保温対策の実施に向けて、具体的な管理方法を検討することができました。

また、公社の苗を使っている露地ニラ生産者も参加して、意見交換を行ったことで、苗質向上のための対策をより明確にすることができました。

農業改良普及課は今後も関係機関と連携して、いの町の露地ニラの生産安定に向けて支援していきます。

### はちきん芋、程よい大きさに収穫完了！ ～いの町小野営農組合の実証ほではちきん芋の収穫&収穫祭～



収穫に精を出す参加者

11月5日、小野営農組合の組合員等12人が参加して、はちきん芋実証ほの収穫及び収穫祭を行いました。

農業改良普及課は実証ほの収量調査を支援し、株間に比例してイモ重量が増減する傾向があることが分かりました。また、収穫祭では「粘りの強さを直販でPRできないか」等と和気あいあいと試食し、掘取りの疲労をねぎらいました。

農業改良普及課は、はちきん芋の販売や来年度の栽培に向けて支援していきます。

### 交流人口拡大の取り組みを学ぶ ～農村女性リーダー先進地視察研修～



説明を受ける参加者

11月15日、中央西地区農村女性リーダーが土佐町の「いしはらキッチン」、「集落活動センターいしはらの里」への視察を行い、7人が参加しました。研修では万能おかず調味料「山の辣油」の商品化や体験ツアー、直販市の開催など交流人口拡大による地域活性化の取り組みを学びました。

参加者からは、辣油の加工方法や組織体制への質問の他「移住者や大学生の意見を積極的に取り入れる柔軟性が素晴らしい」という意見が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も農村女性リーダーの自主的な活動を支援していきます。